

あらいざわ通信

第93号 2018年11月29日
発行： 荒井沢市民の森愛護会
上荒井沢水辺愛護会
横浜市栄区田谷町 888
発行責任者： 石川 嘉一郎

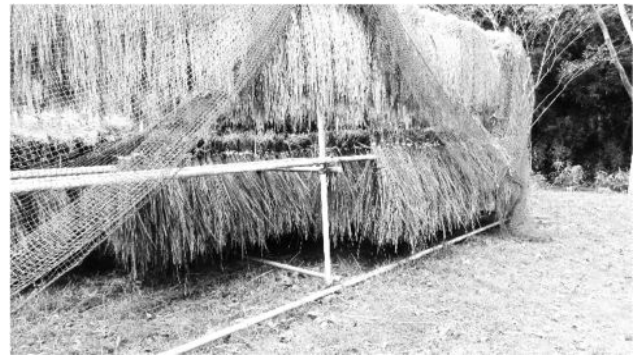
脱穀、今年の稲作を終了



11月3日に脱穀の作業で今年の稲作の作業が終了しました。2月24日に、区役所の若手職員6名の手伝いを得ての田起こしで始まった今年の水田作業は、8か月余り、256日間の努力の末にこの日を迎えたわけです。

- 2月24日 田起こし
- 4月15日 種蒔き
- 6月4日 田植え(公田小)
- 6月8日 田植え(桂台小・信光社)
- 10月2日 稲刈り(公田小)
- 10月11日 稲刈り(桂台小・信光社)
- 11月3日 脱穀

9月30日に日本列島を縦断した台風24号による被害がほとんどなく、その直後の稲刈りでは稲束の数がだいぶ少なかったものの、穂の実入りが良かったことで、この日の脱穀の結果に期待していましたが、倉庫の床に広げられた籾の量を見て、落胆を新たにしました。しかし、獲れた籾は丸々と太り、つやつやと光っています。12月に行われる籾摺り、精米の結果が期待されます。ともあれ、今年はこちらまで過ぎてしまいました。早いものです。既に田んぼは4か月の冬休みに入り、眠りについています。



田んぼは荒井沢の重要な景観

もし、田んぼがなかったら.....?

愛護会の会員の高齢化と、人数が少なくなって、田んぼの作業がやや重荷に感じるようになり、稲作を諦めようかと考えかけて、緑地事務所に相談しました。返ってきた答えは、NOです。あの田んぼがないと、市民の森全体のイメージが台無しになってしまうというのです。極楽広場を横目に見ながら奥へ進むと、蛙池に突き当たり、池を迂回して進めば、右手の斜面は樹林帯、左には田んぼが明るく広がっています。

夏の間は稲の葉が、さやさやと風に揺れ、稲刈りが済むと、稲株がかすり模様を成しています。特に冬、雪のあとの田んぼの風景は、なかなかのもので。もし、水田の耕作をやめてしまったら、そこには丈の高い草が生い茂って暗く、ざわざわと風に鳴って、その奥が見通せず、その先を気味悪く感じて、先に進むことをためらう人がいるかもしれませんね。

できる限り応援の人員は出すから、田んぼは続けてほしいと、緑地事務所は言います。愛護会としても、作業の省力化を図る一方、新入会員を募集するなど、継続の努力をすることにしました。

会員の皆さんには、状況をご理解くださり、協力をよろしく願います。



田んぼの風景



今後の作業予定

(30年12月～31年3月)

- 12月1日(土) 当番：茨木**
各広場と散策路の清掃・パトロール
下草刈り(ホオノキ地区)
炭出し・炭材詰め(午後)
- 12月8日(土) 当番：本間**
各広場と散策路の清掃・パトロール
下草刈り(ホオノキ地区)
忘年会(昼食時)
- 12月15日(土) 当番：草本)**
各広場と散策路の清掃・パトロール
草刈り(三日月池周辺)
草刈り(極楽広場・午後)
- 12月22日(土) 当番：坂本**
各広場と散策路の清掃・パトロール
倉庫・物置の清掃・整理
新年の準備
- 1月5日(土) 当番：佐藤**
神事(会員の健康と作業の安全祈願)
各広場と散策路の全員パトロール
- 1月12日(土) 当番：茨木**
各広場と散策路の清掃・パトロール
堆肥づくり(藁切り)
草刈り(当日対応)
- 1月19日(土) 当番：本間**
各広場と散策路の清掃・パトロール
落ち葉集め(炭焼き広場北側斜面)
炭焼き・炭材づくり
- 1月26日(土) 当番：草本**
各広場と散策路の清掃・パトロール
草刈り(極楽広場～階段下散策路)

- 2月2日(土) 当番：坂本**
各広場と散策路の清掃・パトロール
炭出し・炭材詰め
ベンチ等の点検と補修
- 2月9日(土) 当番：佐藤**
各広場と散策路の清掃・パトロール
杭とロープの点検・補修
立ち枯れの木と枝の点検・伐採
- 2月16日(土) 当番：茨木**
各広場と散策路の清掃・パトロール
土砂上げ(水田脇の池)
- 2月23日(土) 当番：本間**
各広場と散策路の清掃・パトロール
炭焼き・炭材づくり
池の土砂上げ(スゲの湿地)
- 2月下旬に伊豆方面へ研修旅行を予定**
- 3月2日(土) 当番：草本**
各広場と散策路の清掃・パトロール
階段の点検・補修(極楽広場～展望台)
椎茸原木の調達(午後)
- 3月9日(土) 当番：坂本**
各広場と散策路の清掃・パトロール
草刈り(当日対応)
畦の補修と畦塗り(苗床)
- 3月16日(土) 当番：佐藤**
各広場と散策路の清掃・パトロール
田起こし・代掻き(苗床)
草刈り(極楽広場と倉庫周辺)
- 3月23日(土) 当番：茨木**
各広場と散策路の清掃・パトロール
草刈り(当日対応)
苗床づくり

定例作業と公式行事の活動記録

(30年8月～11月)

作業日ごとに実施している【各広場と散策路の清掃・パトロール】は、紙幅の関係で今号では記載を省略します。

- 8月4日(土)参加者：16名
草刈り(蛙池～階段と池周辺)
草取り(桂台小水田)
草取り・片づけ(水辺)
- 8月11日(土)参加者：16名
草刈り(保安林散策路)
下草刈り(水田北側斜面)
- 8月18日(土)参加者：15名
草刈り(スゲの湿地～ホオノキ地区散策路)
草刈り(三日月池・午後)
木道の取替え(2本・午後)
- 8月25日(土)参加者：12名
笹刈り(鎌倉尾根散策路)
笹刈り(展望台～炭焼き広場散策路)
- 9月1日(土)参加者：14名
杭・ロープ張替え(展望台～炭焼き広場)
笹刈り(極楽広場北側斜面・午後)
- 9月8日(土)参加者：16名
草刈り(極楽広場～蛙池)
草刈り(炭焼き広場北側斜面)
- 9月15日(土)雨天、参加者：6名
水路のカヤ刈り(極楽広場)
稲束用紐づくり(1650本)
畑、大根等の植付け
- 9月22日(土)参加者：14名
稲架け組立て(極楽広場)
草刈り(蛙池周辺)
水路の草片づけ(リヤカー2台分)
畦の渡り板取替え(5か所)
- 9月29日(土)参加者：10名
炭出し・炭材詰め
草刈り(三日月池～炭焼き広場入口)
- 10月2日(火)参加者：15名
公田小稲刈り(児童46、先生3、保護者2、区役所2名)
- 10月6日(土)参加者：17名
草刈り・カヤ刈り(カヤの湿地全面)
- 10月11日(木)参加者：14名
桂台小稲刈り(児童59、先生4、保護者11、信光社4、区役所職員2名、南部緑地事務所職員3名)

- 水路の笹刈り(極楽広場～水田脇・午後)
- 10月13日(土)参加者：15名
倒木の整理(広場と散策路)
草刈りと枯れ枝の整理(スゲの湿地)
畑、玉葱の畝づくり
- 10月20日(土)参加者：14名
笹刈り(極楽広場北側斜面)
脱穀機等の点検と修理
畑、小松菜等の種まき
- 10月27日(土)参加者：14名
笹刈り(極楽広場～水路沿い)
畑、玉葱の植付け
- 11月3日(土)参加者：18名
脱穀作業
- 11月10日(土)参加者：14名
笹刈り(水田北側斜面)
小屋・倉庫の整理
- 11月13日(火)参加者：8名
公田小3年生の自然観察会
- 11月17日(土)参加者：15名
草刈り(炭焼き広場)
畑、エシャレット等の植付け
- 11月23日(金)参加者：5名
炭焼き・炭材づくり
- 11月24日(土)参加者：14名
下草刈り(水辺下流)
畑、さつま芋収穫

今年度の研修旅行

伊豆で河津桜を見る

11月7日に開催した役員会で、今年度の研修旅行は伊豆で河津桜を楽しむことに決めました。すでに秋の行楽シーズンに入っていて、年末までバスの手配が不可能とあって、2月に伊豆へ行くことになりました。ご了承ください。行程など詳細は現在旅行社からの検討結果を待っているところです。

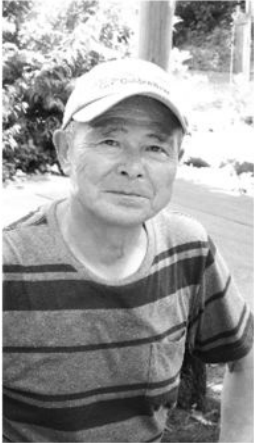


新入会員の紹介

質問(1)入会の動機

- (2)入会后、作業に参加して感じたこと
- (3)得意分野、やりたいこと
- (4)活動に関する提案、その他

◇ 大竹 正さん



(1)趣味のランニングのコースの一つに荒井沢市民の森コースがありました。そんなある日、入会の勧誘を受けて、何年か経った今年の6月に仲間入りをしました。

(2)愛護会の活動が多岐にわたることを知りました。仕事の関係で、毎週の参加ができず心苦しく思っています。

(3)実家が農家で、農作業を一通り経験しました。若いころに自然保護活動に参加した経験を、ここで生かせればと思っています。

(4)入会して日も浅く、欠席が多いので提案はできませんが、今後機会があれば、積極的に発言していきたいと思えます。

◇ 岡林 俊彦さん



(1)会員の紹介により入会しました。

(2)自然環境に恵まれ、快適に作業をすることができています。心が洗われる感じがします。元気で明るい雰囲気楽しい。

(3)特にありませんが体力・持続には自信があります。畑仕事にも興味があります。

(4)入会してから日が浅いので、徐々に新しい提案ができればと思います。まずは仕事に慣れること。よろしく願います。

六本桜、夢の花見

展望台から鎌倉尾根に向かう途中の園路脇に大きな桜の木が立っています。幹が根元から6本に分かれている、市民の森で一番の巨木で、「六本桜」と名付けられていると教えてくれた



のは、島田さんの亡きご主人、知さんでした。

ところがこの桜の巨木は、周りの低い木の枝にさえぎられて、その花を見ることができません。周りの木を伐採したいところですが、桜の花を見るために費用と労力をかけるのは贅沢ですから、このままになっています。

かく言う私は、遠からずお呼びがかかってこの世におさらばをしたら、

その時は上空から六本桜の花を愛でるつもりです。

先日行って見ると、秋の台風の影響か、周りの木の枝が痛めつけられたようで、見上げると六本桜の先端の一部がよく見えるようになっていました。来年の春には、この世の地上から六本桜の花が見えるのではないかと、期待しているところです。(本間)

新入会員を募集中

わが愛護会は、会員数の減少で、人手不足が深刻になってきています。

現有会員の有効活用、仕事内容の見直しなどを行い、横浜市のお勧めもあって、チラシを作って新たな会員を募集しています。すでに200枚を超えるチラシが配布、掲示されていますが、それを見て入会した方はまだいません。こういう手法で効果が出るまでには時間がかかるでしょう。効果



が出るまで気長に待つことにしましょう。

会員諸兄弟姉のご協力をお願いします。